

I 平和を創りかおり高い文化を発信するまち

戦後文化資料等展示事業（予算額：約3523万円）

沖縄市は個性的な戦後史を歩み、ユニークな歴史文化を育んできました。この歴史文化をまちづくりに活かそうと、「沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリート（以下、ヒストリート）」をパルミラ通りからコザ・ゲート通りへ移転しています。ヒストリートでは、戦後沖縄市の歩みを紹介した常設展と企画展（年に数回）を開催しています。戦後情報誌「KOZA BUNKA BOX」やヒストリートのガイドブック、Webヒストリート、リーフレットの多言語化により沖縄市の戦後歴史文化情報を発信し、市民をはじめ、修学旅行生、大学関係者、国内外の観光客等を中心市街地に誘客し、活性化を図ります。



I 平和を創りかおり高い文化を発信するまち

文化芸能推進事業 (予算額：約2551万円)

文化芸能にふれる機会を市民に提供することにより、個性豊かな市民文化を高めるための事業です。

文化芸能に対する関心や理解を深め、地域の文化振興を図るため、個性豊かな芸能などを紹介する「(仮称)文化芸術祭」などのイベントを開催します。

また、市民が企画・運営する舞台講演などの文化芸能活動を支援しています。



図書館機能充実事業 (予算額：約3157万円)

沖縄市立図書館では、資料の充実を図り、生涯学習や交流の場として利用しやすい図書館づくりを進めています。また、中心市街地に立地しているという特性を活かし、地域商店街のにぎわいの創出に寄与するよう努めています。

